

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科： 地理歴史 科目： 歴史総合 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 8 組
 教科担当者： 1 組～8 組 山中

使用教科書：（ 高等学校 歴史総合（帝国書院） 明解歴史総合図説シンフォニア（帝国書院） ）

教科 地理歴史 の目標： 我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する日本国民として必要な自覚と資質を養う。

【知識及び技能】 我が国の形成の歴史的過程については、世界史的視野に立って、我が国を取り巻く国際環境（世界の歴史）との関連で理解させ、また世界の形成の歴史的過程については、諸地域世界の歴史と相互の交流・結合の歴史を通じて大きな流れを理解させる。

【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活・文化に関する地域的特色と共通の課題、自然環境及び社会環境の関連、諸地域相互の関連を理解させ、これらを通して地理的な見方や考え方を培おうとする。

【学びに向かう力、人間性等】 自らが国際社会の中で価値ある国家・社会を形成していく責任を自覚し行動し、その形成に主体的にかかわる存在であること。また国際的な相互依存が進む中で、自らが国際社会の形成者として、自らがよって立つ平和で民主的な国家・社会を維持・発展させることについての日本国民として必要な自覚と資質を養う。

科目 歴史総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	記 時 数
1 学 期	【思考力、判断力、表現力等】部【知識及び技能】章 江戸時代の日本と結び付く世界 【知識及び技能】部【知識及び技能】8世紀のアジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易と、日本への影響について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】部【大航海時代】から「世界の一体化」へ至る交易の意義と地域の変容について考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】部8世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し、その変化の要因を追究しようとしている。	【知識及び技能】8世紀の日本やアジア、ヨーロッパは、それぞれどのように結び付いていたのだろうか。	【知識及び技能】部【知識及び技能】8世紀のアジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易と、日本への影響について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】部【大航海時代】から「世界の一体化」へ至る交易の意義と地域の変容について考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】部8世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し、その変化の要因を追究しようとしている。	○	○	○	6
	【思考力、判断力、表現力等】部【学びに向かう力、人間性等】章 近代化の進展と国民国家形成 【知識及び技能】部【知識及び技能】国民国家の展開と帝国主義による世界分割や移民の状況について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】部【国民国家の形成・発展による対外戦争や差別・抑圧、帝国主義が人類に与えた変化について考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】部【国民国家や帝国主義政策が現代社会に与えた影響について、追究しようとしている。	近代化が進むなかで、欧米諸国はどのような国家を形成していったのだろうか。	【知識及び技能】部【知識及び技能】国民国家の展開と帝国主義による世界分割や移民の状況について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】部【国民国家の形成・発展による対外戦争や差別・抑圧、帝国主義が人類に与えた変化について考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】部【国民国家や帝国主義政策が現代社会に与えた影響について、追究しようとしている。	○	○	○	6
	【思考力、判断力、表現力等】部4章 アジア諸国の動揺と日本の開国 【知識及び技能】部【知識及び技能】欧米諸国の進出によるアジア諸国の変容について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】部【アジア諸国の変容を比較したり関連付けたりして考察し、「西洋の衝撃」の歴史的意義について自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】部【欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し、追究しようとしている。	近代化した欧米諸国の進出に、アジア諸国や日本はどのように対応したのだろうか。	【知識及び技能】部【知識及び技能】欧米諸国の進出によるアジア諸国の変容について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】部【アジア諸国の変容を比較したり関連付けたりして考察し、「西洋の衝撃」の歴史的意義について自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】部【欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し、追究しようとしている。	○	○	○	6
2 学 期	【思考力、判断力、表現力等】部5章 近代化が進む日本と東アジア 【知識及び技能】部【知識及び技能】明治維新とその後の日本の変化やアジア諸国の変容について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】部【明治維新の歴史的意義について、現代の日本への影響と関連付けて考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】部【明治維新やアジア諸国の変容が、現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し、解決策を追究しようとしている。	日本や東アジア諸国は、近代化を通じてどのように変化していったのだろうか。	【知識及び技能】部【知識及び技能】明治維新とその後の日本の変化やアジア諸国の変容について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】部【明治維新の歴史的意義について、現代の日本への影響と関連付けて考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】部【明治維新やアジア諸国の変容が、現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し、解決策を追究しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	【学びに向かう力、人間性等】部【知識及び技能】章 第一次世界大戦と日本の対応 【知識及び技能】部【知識及び技能】国際関係の視点を軸に、第一次世界大戦勃発から終戦までの経緯と、参戦各国の社会の変化について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】部【第一次世界大戦の総力戦体制下において、列強の戦闘員・列強の非戦闘員・植民地や従属地域の人々がそれぞれどのような目的で戦争に協力したのかを考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】部【勢力均衡に基づく国際秩序と大衆の戦争参加が、現在の社会につながるどのような課題を生み出したのかについて考察し、解決策について追究しようとしている。	第一次世界大戦は、日本を含む世界の人々にとってどのような戦争になったのだろうか。	【知識及び技能】部【知識及び技能】国際関係の視点を軸に、第一次世界大戦勃発から終戦までの経緯と、参戦各国の社会の変化について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】部【第一次世界大戦の総力戦体制下において、列強の戦闘員・列強の非戦闘員・植民地や従属地域の人々がそれぞれどのような目的で戦争に協力したのかを考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】部【勢力均衡に基づく国際秩序と大衆の戦争参加が、現在の社会につながるどのような課題を生み出したのかについて考察し、解決策について追究しようとしている。	○	○	○	8
【学びに向かう力、人間性等】部【思考力、判断力、表現力等】章 国際協調と大衆社会の広がり 【知識及び技能】部【知識及び技能】ヴェルサイユ体制によって形成された国際秩序と、国際社会や各国に生じた政治・社会・文化の変化を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】部【新しい国際秩序と大衆社会の特徴について考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】部【ヴェルサイユ体制に基づく国際秩序の成立と、【思考力、判断力、表現力等】部【0世紀前半における大衆社会の到来が、現代社会においてどのような課題を生み出したのかを考察し、その解決策について追究しようとしている。	欧米や日本など、世界各地に広まった大衆化とは、どのようなものだったのだろうか。	【知識及び技能】部【知識及び技能】ヴェルサイユ体制によって形成された国際秩序と、国際社会や各国に生じた政治・社会・文化の変化を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】部【新しい国際秩序と大衆社会の特徴について考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】部【ヴェルサイユ体制に基づく国際秩序の成立と、【思考力、判断力、表現力等】部【0世紀前半における大衆社会の到来が、現代社会においてどのような課題を生み出したのかを考察し、その解決策について追究しようとしている。	○	○	○	8	
定期考査				○	○		1

3 学 期	<p>【学びに向かう力、人間性等】部【学びに向かう力、人間性等】章 日本の行方と第二次世界大戦 【知識及び技能】世界恐慌から第二次世界大戦の終戦に至るまでの経緯について、大衆とマスメディアの関わりに着目しながら理解している。 【思考力、判断力、表現力等】ファシズム体制の形成から終戦に至るまで、ドイツや日本で大衆がなぜ戦争に協力していったのかを考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】大衆の戦争への加担という問題を現代社会における課題としてとらえ、その解決策を追究しようとしている。</p>	<p>大衆は、どのようにして戦争を導いてしまったのだろうか。</p>	<p>【知識及び技能】世界恐慌から第二次世界大戦の終戦に至るまでの経緯について、大衆とマスメディアの関わりに着目しながら理解している。 【思考力、判断力、表現力等】ファシズム体制の形成から終戦に至るまで、ドイツや日本で大衆がなぜ戦争に協力していったのかを考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】大衆の戦争への加担という問題を現代社会における課題としてとらえ、その解決策を追究しようとしている。</p>	○	○	○	5
	<p>【学びに向かう力、人間性等】部4章 再出発する世界と日本 【知識及び技能】冷戦および冷戦構造の形成と、国連を中心とする平和へ向けた新たな国際秩序について、日本と関連付けながら理解している。 【思考力、判断力、表現力等】国際連合を中心に、第二次世界大戦以前と以後の国際関係を比較することで、戦争の経験が人々に何をもたらしたのかを考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】大戦後に形成された冷戦構造と国際連合による平和維持体制における課題が、現代社会にどのような影響を与えているかについて考察し、解決策を追究しようとしている。</p>	<p>第二次世界大戦を経て、国際秩序はどのように変化したのだろうか。</p>	<p>【知識及び技能】冷戦および冷戦構造の形成と、国連を中心とする平和へ向けた新たな国際秩序について、日本と関連付けながら理解している。 【思考力、判断力、表現力等】国際連合を中心に、第二次世界大戦以前と以後の国際関係を比較することで、戦争の経験が人々に何をもたらしたのかを考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】大戦後に形成された冷戦構造と国際連合による平和維持体制における課題が、現代社会にどのような影響を与えているかについて考察し、解決策を追究しようとしている。</p>	○	○	○	4
	<p>4部【知識及び技能】章 冷戦で揺れる世界と日本 【知識及び技能】55年体制の形成から高度経済成長に至る日本の動きを、冷戦下の国際情勢を踏まえながらその中に位置づけて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】冷戦下の日本と世界の動向について、政治・経済の関連や諸地域間の比較を通して多面的に考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】冷戦期における各国の動向、現在の社会においてどのような課題を生み出したのかを考察し、解決策について追究しようとしている。</p>	<p>冷戦が展開されるなかで、日本や世界の国々はどのような選択をしたのだろうか。</p>	<p>【知識及び技能】55年体制の形成から高度経済成長に至る日本の動きを、冷戦下の国際情勢を踏まえながらその中に位置づけて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】冷戦下の日本と世界の動向について、政治・経済の関連や諸地域間の比較を通して多面的に考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】冷戦期における各国の動向、現在の社会においてどのような課題を生み出したのかを考察し、解決策について追究しようとしている。</p>	○	○	○	6
	<p>4部【思考力、判断力、表現力等】章 多極化する世界 【知識及び技能】【知識及び技能】1960年代から80年代を中心に、冷戦下における各国の選択と経済成長について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】各国の選択を比較し、「東アジアの奇跡」が起こった要因や世界史における意義について考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】冷戦下における各国の政治的・経済的選択が、現代社会にどのような課題を生み出したのかを考察し、解決策について追究しようとしている。</p>	<p>冷戦が展開されるなかで、日本や世界の国々はどのような経済成長を遂げたのだろうか。</p>	<p>【知識及び技能】【知識及び技能】1960年代から80年代を中心に、冷戦下における各国の選択と経済成長について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】各国の選択を比較し、「東アジアの奇跡」が起こった要因や世界史における意義について考察し、自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】冷戦下における各国の政治的・経済的選択が、現代社会にどのような課題を生み出したのかを考察し、解決策について追究しようとしている。</p>	○	○	○	6
	<p>4部【学びに向かう力、人間性等】章 グローバル化のなかの世界と日本 【知識及び技能】冷戦終結の過程とグローバル化の特質について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】グローバル化の進展や地域統合、ナショナリズムの強化について各地域を比較して考察し、その特質や問題点を自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】冷戦の終結とグローバル化の進展がどのような課題を生み出したのかについて考察し、解決策について追究しようとしている。</p>	<p>冷戦が終わり、グローバル化は、世界をどのように変えたのだろうか。</p>	<p>【知識及び技能】冷戦終結の過程とグローバル化の特質について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】グローバル化の進展や地域統合、ナショナリズムの強化について各地域を比較して考察し、その特質や問題点を自分の言葉で表現している。 【学びに向かう力、人間性等】冷戦の終結とグローバル化の進展がどのような課題を生み出したのかについて考察し、解決策について追究しようとしている。</p>	○	○	○	6
定期考査			○	○		1	
						合計	
						70	

教科名	地理・歴史科		科目分類	必修選択
科目名	世界史探究		単位数	3 単位
学年	2 学年	担当者	早田 悠人	

教科書 使用副教材	詳説世界史(山川出版社)、アカデミア世界史(浜島書店)、世界史用語集(山川出版社)
--------------	---

学期	月	予定時数	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法				
一学期	4	中間 18	<ul style="list-style-type: none"> ・文明の成立と古代文明の特質 ・中央ユーラシアと東アジア世界 ・南アジア世界と東南アジア世界の展開 ・西アジアと地中海周辺の世界形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア、ヨーロッパにおける文明の成立から国家の形成までの歴史について理解する。 ・古代アジア・ヨーロッパにおける人々の生活や社会の変化について理解する 	【知・技】 【主】 出席状況、授業態度、ワークシート				
						5	<ul style="list-style-type: none"> ・イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成 ・イスラーム教の伝播と西アジアの動向 ・ヨーロッパ世界の変容と展開 ・東アジア世界の展開とモンゴル帝国 	<ul style="list-style-type: none"> ・中世アジア・ヨーロッパにおける世界の変容と展開について理解する ・イスラーム教の成立とその展開について理解する 	【知・技】 【主】 出席状況、授業態度、ワークシート
	6	期末 18	<ul style="list-style-type: none"> ・大交易・大交流の時代 ・アジアの諸帝国の繁栄 ・近世ヨーロッパ世界の動向 ・産業革命と環太平洋革命 	<ul style="list-style-type: none"> ・中世社会における「世界の一体化」の始まりについて理解する ・大航海時代、ルネサンスに始まる近世ヨーロッパについて理解する。 	【知・技】 【主】 出席状況、授業態度、ワークシート				
						7	<ul style="list-style-type: none"> ・イギリスの優位と欧米国民国家の形成 ・アジア諸地域の動揺 ・帝国主義とアジアの民族運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・重商主義政策などから近世ヨーロッパの展開について理解する。 ・産業革命、アメリカ独立革命、産業革命から近世ヨーロッパ、アメリカの成立を理解する。 ・ウィーン体制から近代国家の発展について理解する。 ・オスマン帝国の衰退と、アジア地域の植民地化について理解する。 	【知・技】 【主】 出席状況、授業態度、ワークシート
	9	中間 21	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦と世界の変容 ・第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 ・冷戦と第三世界の台頭 ・冷戦の終結と今日の世界 	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの大戦の対立関係と世界に与えた影響について理解する ・冷戦と第三世界の成立について、戦後の国際秩序の形成を中心に理解する。 ・社会主義世界の変容とグローバル化の進展から現在の世界について理解する。 	【知・技】 【主】 出席状況、授業態度、ワークシート				
						10	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦と世界の変容 ・第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 ・冷戦と第三世界の台頭 ・冷戦の終結と今日の世界 	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの大戦の対立関係と世界に与えた影響について理解する ・冷戦と第三世界の成立について、戦後の国際秩序の形成を中心に理解する。 ・社会主義世界の変容とグローバル化の進展から現在の世界について理解する。 	【知・技】 【主】 出席状況、授業態度、ワークシート
	11	期末 18	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦と世界の変容 ・第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 ・冷戦と第三世界の台頭 ・冷戦の終結と今日の世界 	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの大戦の対立関係と世界に与えた影響について理解する ・冷戦と第三世界の成立について、戦後の国際秩序の形成を中心に理解する。 ・社会主義世界の変容とグローバル化の進展から現在の世界について理解する。 	【知・技】 【主】 出席状況、授業態度、ワークシート				
12						<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦と世界の変容 ・第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 ・冷戦と第三世界の台頭 ・冷戦の終結と今日の世界 	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの大戦の対立関係と世界に与えた影響について理解する ・冷戦と第三世界の成立について、戦後の国際秩序の形成を中心に理解する。 ・社会主義世界の変容とグローバル化の進展から現在の世界について理解する。 	【知・技】 【主】 出席状況、授業態度、ワークシート	
	二学期	1	学年末 30	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦と世界の変容 ・第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 ・冷戦と第三世界の台頭 ・冷戦の終結と今日の世界 	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの大戦の対立関係と世界に与えた影響について理解する ・冷戦と第三世界の成立について、戦後の国際秩序の形成を中心に理解する。 ・社会主義世界の変容とグローバル化の進展から現在の世界について理解する。 				【知・技】 【主】 出席状況、授業態度、ワークシート
2						<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦と世界の変容 ・第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 ・冷戦と第三世界の台頭 ・冷戦の終結と今日の世界 	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの大戦の対立関係と世界に与えた影響について理解する ・冷戦と第三世界の成立について、戦後の国際秩序の形成を中心に理解する。 ・社会主義世界の変容とグローバル化の進展から現在の世界について理解する。 	【知・技】 【主】 出席状況、授業態度、ワークシート	
三学期	1	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦と世界の変容 ・第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 ・冷戦と第三世界の台頭 ・冷戦の終結と今日の世界 	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの大戦の対立関係と世界に与えた影響について理解する ・冷戦と第三世界の成立について、戦後の国際秩序の形成を中心に理解する。 ・社会主義世界の変容とグローバル化の進展から現在の世界について理解する。 	【知・技】 【主】 出席状況、授業態度、ワークシート					
					2	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦と世界の変容 ・第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 ・冷戦と第三世界の台頭 ・冷戦の終結と今日の世界 	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの大戦の対立関係と世界に与えた影響について理解する ・冷戦と第三世界の成立について、戦後の国際秩序の形成を中心に理解する。 ・社会主義世界の変容とグローバル化の進展から現在の世界について理解する。 	【知・技】 【主】 出席状況、授業態度、ワークシート	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦と世界の変容 ・第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 ・冷戦と第三世界の台頭 ・冷戦の終結と今日の世界 	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの大戦の対立関係と世界に与えた影響について理解する ・冷戦と第三世界の成立について、戦後の国際秩序の形成を中心に理解する。 ・社会主義世界の変容とグローバル化の進展から現在の世界について理解する。 	【知・技】 【主】 出席状況、授業態度、ワークシート						

年間授業計画

高等学校 令和5年度(2学年用) 教科 公民 科目 公共

教科: 公民

科目: 公共

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年 1 組 ~ 8 組

教科担当者: (1組: 木村) (2組: 木村) (3組: 木村) (4組: 木村) (5組: 木村) (6組: 木村)
(7組: 木村) (8組: 木村)

使用教科書: (高等学校 公共(清水書院) 最新図説 公共(清水書院))

教科 公民 の目標: 人間と社会についての見方・考え方を育み、現代の諸課題を追求・解決する活動を行う。また、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に、主体的に生きる平和で民主的な社会の形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。

【知識及び技能】 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。

【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論できる。

【学びに向かう力、人間性等】 国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決する意欲や姿勢を持つことができる。

科目 公共 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え、考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解している。また、諸資料から、倫理的主体として活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べ、まとめることができる。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力がある。	自らが国際社会の中で価値ある国家・社会を形成していく責任を自覚し行動し、その形成に主体的にかかわる存在であること。また国際的な相互依存が進む中で、自らが国際社会の形成者として、自らがよって立つ平和で民主的な国家・社会を維持・発展させることについての日本国民として必要な自覚と資質を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>・青年期の特徴と発達課題、様々な人間の心の在り方について理解させ、豊かな自己形成に向けて、他者と共によりよく生きる自己の生き方についての思索を深める。</p> <p>・ギリシア哲学や宗教の学習を通して、「幸福」「愛」「徳」などの観点から、人間としての在り方生き方について思索させるとともに、人生における宗教や芸術のもつ意義について理解させる。</p> <p>・日本の思想が我が国の風土や伝統、外来思想の影響を受けながら形成されてきたことを理解させ、国際社会に生きる日本人としての自己の在り方生き方について多面的・多角的に考察させる。</p>	<p>第1章 公共的な空間をつくる私たち</p> <p>1 私たちの人生と社会</p> <p>file1 青年期の心理と課題</p> <p>2 青年期の職業とライフコース</p> <p>3 哲学の起源と発展 - ギリシア思想</p> <p>4 一神教の教え</p> <p>5 東洋の宗教と思想(1) - 仏教</p> <p>6 東洋の宗教と思想(2) - 儒教</p> <p>7 日本の風土と神仏への信仰</p> <p>8 江戸時代の学問と近代化への歩み</p> <p>file2 伝統芸能と日本的な美意識</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・生涯における青年期の意義や、現代社会における青年の状況について理解し、その基本的な知識を身につけている。先哲の在り方・生き方について理解を深め、先哲の著した原典資料を適切に活用し、その思想に関する基本的な知識を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・自己の内面形成と社会とのかわりに着目させながら、自己形成の課題について考察し、適切に表現している。先哲の在り方・生き方に触れて考えたことを、自らの言葉で適切に表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>公共的な空間をつくる私たちについて、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>	○	○	○	6
<p>・カントの思考と功利主義の考え方の理解をもとに、社会の構成員としての自己を意識させるとともに、「幸福」「正義」「公正」などの観点から、他者との関わりや社会のあり方について考察させる。</p> <p>・生命科学や医療技術の進展にともなって生じた倫理的課題から、生きることの意義について思索させるとともに、「幸福」「公正」などの観点から、社会のあり方について考察させる。</p> <p>・深刻化する環境問題とその解決に向けた取り組みを理解させ、地球規模の課題を身近な地域の問題として捉え、社会の構成員として生きる自己のあり方について考察させる。</p>	<p>第2章 公共的な空間における人間</p> <p>1 義務論と功利主義</p> <p>file3 思考実験</p> <p>2 生命倫理</p> <p>file4 代理出産を認めるべきか</p> <p>3 環境倫理</p> <p>file5 環境を守るために何ができるか</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。生命科学や科学技術の進展に伴い、様々な課題が生じてきていることを理解し、その基本的な知識を身につけている。環境に関わる政治・経済体制や倫理観の重要性を理解し、その基本的な知識を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・幸福、正義、公正などに着目して、倫理的価値の判断において、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などを活用し、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>公共的な空間をつくる人間としての在り方生き方について、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>	○	○	○	4
<p>・経験論や合理論などの科学的な思考、社会契約説、ヘーゲルやマルクス、実存主義などの近代思想を通して、自然と人間との関わりを理解させ、社会の在り方と人間としての在り方生き方について多面的・多角的に考察させる。</p> <p>・ハーバーマースやアレント、ロールズらの政治理論の理解をもとに、「公共的な空間」として形成された現代社会の諸課題、「社会的存在」である人間の在り方生き方について考察させる。</p>	<p>第3章 公共的な空間における基本的原理</p> <p>1 近代的人間像の誕生(1) - 近代の始まり</p> <p>2 近代的人間像の誕生(2) - 科学的な思考</p> <p>3 国家社会と人間性(1) - 社会契約説</p> <p>4 国家社会と人間性(2) - ヘーゲルとマルクス</p> <p>5 国家社会と人間性(3) - 実存主義</p> <p>6 公共性の復権と他者についての思考</p> <p>7 公正な社会と個人 - 現代の政治思想</p> <p>file6 対話の意義</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・近代の思想家の在り方・生き方について理解を深め、その思想に関する基本的な知識を身につけている。人間としての在り方生き方に関わる諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取っている。また、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間をつくる上で必要であることについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・幸福、正義、公正などに着目して、公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>公共的な空間における基本原理について、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする。</p>	○	○	○	7
<p>・個人の尊重と基本的人権の保障、法の支配や立憲主義という近代民主主義国家の基本的な原理を理解させ、国民の自由や権利が保障されていることの意義を考察させる。</p> <p>・日本国憲法の成立について、その歴史的背景と経緯について理解を深める。</p>	<p>第1章 民主政治の原理</p> <p>1 近代国家と立憲主義</p> <p>file7 法の意義と役割</p> <p>2 日本国憲法の成立</p> <p>file8 憲法改正について考えよう</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・近代民主主義国家の成立や基本的な原理を、関係する諸資料などから適切に選択し、その基本的な知識を身につけている。また、日本国憲法の成立についてその歴史的背景と経緯について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・近代民主主義国家における課題を見出し、個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について、幸福、正義、公正の観点から多面的・多角的に考察し、適切に表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>現代の近代民主主義国家に対する関心を高め、個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について考察しようとしている。</p>	○	○	○	3

	<p>・日本国憲法の三つの基本原理を踏まえ、平和主義と日本をめぐる安全保障に関する情勢を理解させる。</p> <p>・日本国憲法が保障している基本的な人権の内容を通して、政治制度との関わりについて考察させ、個人の尊厳、自由、平等などの社会的価値について理解を深めさせる。</p> <p>・現代社会において、基本的な人権を拡充するものとして主張されている新しい人権の内容を理解させるとともに、国際社会における人権に関する諸条約の意義を考察させる。</p>	<p>第2章 人権の尊重と日本国憲法</p> <p>1 日本国憲法の三原理と人権保障</p> <p>2 平和主義と国際社会</p> <p>3 平等権</p> <p>4 自由権</p> <p>file9 多様化する社会の人権①</p> <p>file10 多様化する社会の人権②</p> <p>5 社会権</p> <p>6 参政権の保障と国務請求権</p> <p>7 新しい人権</p> <p>file11 多様化する家族について考えよう</p> <p>8 グローバル化と国際人権</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>日本国憲法の人権規定や新しい人権、人権諸条約などの内容とともに、基本的な人権の具体的な意味と法の支配、立憲主義の概念を理解している。憲法の平和主義についての内容や、今日の安全保障をめぐる情勢について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・憲法の人権保障について、法の支配、個人の尊重を基礎に人権を考察しており、権利をめぐる様々な立場を踏まえて判断して考察し、表現している。また、平和主義と今日の安全保障政策の課題や方向性について、幸福、正義、公正の観点から考察し、多様な見方を踏まえて判断している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>憲法と人権に関心を持ち、自己の生き方と結びつけて考察しようとしている。国際協調と平和主義を基礎とする日本の安全保障と自己の生き方を結びつけて関心を高めて</p>	○	○	○	9
定期考査				○	○		
2 学期	<p>・民主社会の成立過程、現代社会の民主政治の仕組みと世界の政治制度について理解させる。</p> <p>・民主政治における世論形成と政治参加の意義について理解させ、主権者（有権者）として社会に関わる意識を高めさせる。</p>	<p>第1章 民主政治の成立と課題</p> <p>1 自由民主主義の成立と危機</p> <p>2 現代の民主主義と課題</p> <p>file12 世界の政治制度</p> <p>3 世論の形成と民主社会</p> <p>file13 情報モラルについて</p> <p>4 政治参加と主権者（有権者）</p> <p>5 選挙と政党</p> <p>file14 選挙に行こう！</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>現代の民主政治と政治参加に関する諸資料を様々なメディアから適切に選択し、効果的に活用し、民主政治と政治参加に対する理解を深め、その基本的な知識を身につけている。また、選挙について諸資料を収集して、求める課題についての情報を読み取り、選挙と政党についての知識を身につけ、現状を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・現代の民主政治と政治参加から課題を見出し、民主政治における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について、幸福、正義、公正の観点から多面的・多角的に考察し、適切に表現している。また、国民の政治参加について、幸福、正義、公正の観点から考察して判断できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>現代の民主政治と政治参加に対する関心を高め、民主政治における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について考察しようとしている。</p>	○	○	○	6
2 学期	<p>・民主権を中心とした立法、行政、司法の仕組みと課題を理解させ、制度や機構の背景にある民主政治の考え方について多面的・多角的に考察させる。</p> <p>・司法制度の仕組みと課題を理解させ、よりよい司法の実現のために、国民が司法に参加する意義を考察させる。</p> <p>・地方自治の仕組みを理解させ、地方自治が民主政治の基盤となっていること、地域の課題について考察させる。</p>	<p>第2章 日本の政治機構</p> <p>1 国会の役割としくみ</p> <p>2 内閣と行政機関</p> <p>3 裁判所の役割としくみ</p> <p>4 市民生活と司法参加</p> <p>file15 刑罰・更正と死刑制度</p> <p>5 地方自治と住民の生活</p> <p>file16 外国人住民の多い街</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>国会や内閣についての諸資料を収集し、資料から課題を読み取り、立法や行政のしくみ、政治の現状についての知識を身につけ、理解している。司法や地方自治について諸資料を収集して、求める課題についての情報を読み取り、司法や地方自治についての知識を身につけ、現状を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・立法や行政、財政の課題について、幸福、正義、公正の観点から考察し、判断することができる。司法や国民の政治参加について、幸福、正義、公正の観点から考察して判断できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>立法、行政、司法、地方自治について自己の生活と結び付け、社会における課題を解決するため、政治参加の意欲を高めている。</p>	○	○	○	6
2 学期	<p>・国際社会の変遷、人権、国家主権、国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割について理解させ、国際社会が抱える課題を考察させる。</p> <p>・冷戦後の国際社会の変化、冷戦後の軍縮や核兵器廃絶などに関する国際的な取り組みについて理解させ、グローバル化が進化する国際社会の在り方や課題を多面的・多角的に考察する。</p>	<p>第3章 国際政治のしくみと役割</p> <p>1 国際政治の成り立ち</p> <p>2 国際連合の設立とその役割</p> <p>file17 国際連合の主要機関と課題</p> <p>3 冷戦とその終焉</p> <p>4 軍縮と安全保障</p> <p>5 リージョナリズム</p> <p>6 グローバル化と国家</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>国際社会の基本的な考え方や国際連合などの諸資料を活用して、国際社会のしくみを調べることができる。また、その上で、国際法の役割、国際連合のしくみや機能、人権に関する諸条約などについての知識を身につけ、理解を深めている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・国際社会において幸福、正義、公正の観点から諸問題への見解を表現し、多様な意見を踏まえて判断している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>国際社会における主権国家間の関係に関心を持ち、国際社会の動向に主体的に考察しようとしている。</p>	○	○	○	7
2 学期	<p>・現代の国際紛争の諸要因について理解させ、その対立を解消するために、多文化共生の観点から調整し協調することが国際政治に必要とされることを理解させる。</p> <p>・平和主義と国際協調の立場から、日本の安全保障や国際貢献の在り方について多面的・多角的に考察させる。</p>	<p>第4章 国際政治の現状と課題</p> <p>1 現代の紛争</p> <p>file18 パレスチナ問題について考えよう</p> <p>2 多文化・多民族社会に向けて</p> <p>3 移民と難民</p> <p>file19 難民問題</p> <p>4 日本の戦後外交と課題</p> <p>file20 原爆の記憶とその継承</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>戦後の国際政治に関する諸資料を収集し、分析することで、国際政治の変化を理解することに活用できる。戦後の国際政治の動きや現代の国際紛争、資源、兵器などの課題や安全保障問題などについて基本的な知識を身につけ、今日の国際情勢について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・戦後の国際政治の動向を考察し、諸国民の幸福、正義、公正の観点から、国際問題について見解を表現し、多様な意見を踏まえて判断している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>戦後の国際政治の動向に関心を持ち、日本の在り方と結びつけて考察しようとしている。</p>	○	○	○	4
定期考査				○	○		
2 学期	<p>私たちの生活における経済の役割について理解させる。その際、消費者の権利と責任、職業選択、マクロ経済などについての基本的な知識を身につけさせ、経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察させる。</p>	<p>第1章 私たちと経済活動</p> <p>1 私たちと経済</p> <p>file21 消費者の権利と責任</p> <p>2 仕事と社会</p> <p>file22 学びの力</p> <p>3 国民経済とGDP</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>私たちの生活における経済の役割について、学習に役立つ情報を様々なメディアから適切に選択し、特に消費者の権利と責任・契約・職業選択・マクロ経済などの項目について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・私たちの生活における経済の役割について、幸福、正義、公正の観点から考察し、多様な意見を踏まえて、自己の考えを適切に表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>私たちの生活における経済の役割について、その社会に生きる自らの考えにちかづけて考察しようとしている。</p>	○	○	○	4

3 学 期	<p>・市場経済の機能、金融や財政の仕組みについて理解させ、その役割と課題について多面的・多角的に考察させる。</p> <p>・現代の企業の仕組みと特色を理解させ、企業統治や企業の社会的責任などについて考察させる。</p> <p>・日本経済の歩みを通して、公害、環境保全、雇用と労働問題、少子高齢化における社会保障の課題について、社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、多面的・多角的に考察させる。</p>	<p>第2章 経済社会のしくみと役割</p> <p>1 社会のしくみとしての市場</p> <p>2 市場の機能 file23 需要曲線・供給曲線 file24 経済を考える視点 市場経済の歴史</p> <p>3 市場の限界</p> <p>4 金融とそのはたらき</p> <p>5 財政とそのはたらき file25 日本経済のあゆみ</p> <p>6 現代の企業 file26 もしも会社をつくるなら file27 公害の防止と環境保全</p> <p>7 労働問題</p> <p>8 社会保障の役割</p> <p>9 少子高齢化と財政の維持可能性</p>	<p>【知識・技能】 現代の市場、金融、財政などの経済活動の在り方についての学習に役立つ情報を様々なメディアから適切に選択し、効果的に活用している。また、企業や雇用、社会保障などの問題に関する諸資料を分析し、効果的に活用している。市場、金融、財政のしくみについての基本的な知識を身につけ、市場経済の課題について理解している。企業や雇用、社会保障などの現状についての知識を身につけ、その課題について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・現代の市場、金融、財政の課題について、また、日本の企業、雇用、社会保障などの問題について、幸福、正義、公正の観点から考察し、多様な意見を踏まえて、自己の考えを適切に表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 現代の市場、金融、財政の動向に関心を高め、自己の生き方に結びつけて考察しようとしている。また、企業、雇用、社会保障などの問題と自己の生き方を関連させながら</p>	○	○	○	10
	<p>・国際経済についての基本的な知識を身につけさせ、グローバル化する経済が抱える課題について多面的・多角的に考察させる。また、その課題解決には国際協調や自他の文化や宗教などを尊重する相互理解と寛容の態度が必要であることを理解させる。</p>	<p>第3章 国際経済の現状と課題</p> <p>1 国際取引と国際収支</p> <p>2 自由経済とグローバル化 file28 外国為替と円高・円安</p> <p>3 国際経済のこれから file29 国際経済と新興国 file30 限りある資源とエネルギー</p>	<p>【知識・技能】 国際経済に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。また、それを踏まえて国際経済についての基本的な知識を身につけ、その課題について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・国際経済に関する諸問題や、国際的な経済協力の必要性、国際社会における日本の経済的役割について、幸福、正義、公正の観点から多面的・多角的に考察し、適切に表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 国際経済に関する諸問題に関心を高め、国際的な経済協力の必要性や国際社会における日本の経済的役割について考察しようとしている。</p>	○	○	○	4
定期考査				○	○		合計 70

教科名	地理・歴史科		科目分類	必修選択
科目名	日本史探究		単位数	3 単位
学年	2 学年	担当者	渡邊 浩	

教科書 使用副教材	日本史探究(東京書籍)、新詳日本史(浜島書店)、日本史用語集(山川出版社)
--------------	---------------------------------------

学期	月	予定時数	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	
一学期	4	中間 18	<ul style="list-style-type: none"> 先史社会の生活と文化 歴史資料と先史・古代の展望 中世社会の展開 	<ul style="list-style-type: none"> 旧石器時代から飛鳥時代までの社会の変化を理解する。 大陸文化の影響、習俗の推移など人々の生活について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 【関】出席状況、授業態度 【思】提出課題、考査 【知】小テスト、考査 【技】口頭テスト、授業中の問題 	
	5					
	6	期末 18		<ul style="list-style-type: none"> 中世社会の成立 歴史資料と中世の展望 		<ul style="list-style-type: none"> 貴族社会、武家社会それぞれの違いを理解する。 古代から中世にかけての国家の展開と各時代の文化の特色について理解する。 地方の動向や国際関係の変化を理解する。
	7					
二学期	9	中間 21	<ul style="list-style-type: none"> 近世社会の形成 歴史資料の近世の展望 近世社会の展開 	<ul style="list-style-type: none"> 織豊政権及び幕藩体制の特色と推移、社会や文化の動向について理解する。 国際関係の変化とその影響を理解する。 産業の発展について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 【関】出席状況、授業態度 【思】提出課題、考査 【知】小テスト、考査 【技】口頭テスト、授業中の問題 	
	10					
	11	期末 18		<ul style="list-style-type: none"> 近代社会の幕開け 歴史資料の近現代の展望 近代社会の展開 		<ul style="list-style-type: none"> 欧米諸国のアジアへの進出、学問・思想及び産業の新たな展開について理解する。 条約改正・日清戦争から第二次世界大戦までの諸外国との関係の推移を理解する。 我が国の立憲国家としての展開について理解する。
	12					
三学期	1	学年末 30	<ul style="list-style-type: none"> 現代の日本の課題の探究 	<ul style="list-style-type: none"> 第二次世界大戦の終結から今日に至る我が国の歴史について理解する。 日本の文化や課題について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 【関】出席状況、授業態度 【思】提出課題、考査 【知】小テスト、考査 【技】口頭テスト、授業中の問題 	
	2					
	3					

教科名	公民科		科目分類	必修
科目名	倫理		単位数	2 単位
学年	3 学年	担当者	別木萌果	

教科書 使用副教材	実教出版「高校倫理 新訂版」
--------------	----------------

学期	月	予定時数	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法
一学期	4	中間 12	オリエンテーション 青年期の意義 青年期の課題 ギリシア思想・ソクラテス	・自己の生き方や悩みを振り返り、現代の倫理的課題と結び付けて考察する。 ・先哲の考え方を手掛かりとして、より広い視野から人間としての在り方生き方について考察する。	【知】小テスト、定期考査 【関】授業参加の様子や態度、発問 【思】提出物の内容、定期考査
	5				
	6	期末 12	宗教と文化 キリスト教思想 イスラーム思想 仏教思想 日本の宗教 神道と仏教 日本人としての自覚	・古来の日本人の考え方や日本の先哲の考え方を手掛かりとして、国際社会に主体的に生きる日本人としての在り方生き方について考察する。	【知】小テスト、定期考査 【関】授業参加の様子や態度、発問 【思】提出物の内容、定期考査
	7				
二学期	9	中間 14	現代と倫理 民主社会と人間の自己実現 科学・技術と人間 人間への新たな問い	・幸福、自由、平等など現代社会において重視されている価値について、先哲の考え方を手掛かりとして考察する。	【知】小テスト、定期考査 【関】授業参加の様子や態度、発問 【思】提出物の内容、定期考査
	10				
	11	期末 12	ジェンダーにまつわる思想	・ジェンダー的視点から、キリスト教や儒教、社会契約説、家父長制など現代に影響を与えている思想について考察する。	【知】小テスト、定期考査 【関】授業参加の様子や態度、発問 【思】提出物の内容、定期考査
	12				
三学期	1	学年末 20	生命の倫理	・生殖医療や新型出生前診断、不妊症、不妊治療など生命に関する現代的課題について考察する。	【知】小テスト 【関】授業参加の様子や態度、発問 【思】提出物の内容
	2				
	3				

教科名	公民科		科目分類	必修
科目名	政治・経済		単位数	2 単位
学年	3 学年	担当者	高橋 幹人 別木 萌果	

教科書 使用副教材	政治・経済(東京書籍) 政治・経済資料 政経(東京法令出版)			
--------------	-----------------------------------	--	--	--

学期	月	予定時数	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法
一学期	4	中間 12	<ul style="list-style-type: none"> ○社会契約説 ○基本的人権の歴史 ○民主政治のしくみ ○日本国憲法の制定と基本原理 ○基本的人権の保障と諸問題 	立憲主義とはなにか正しく認識させる。日本国憲法の成立過程や内容について人権保障の意義を深く認識させるとともに新しい人権についても触れる。	関心・意欲・資料や新聞記事などの考察 態度・提出物の状況など 表現…発問に対する答え、宿題 知識・理解・定期考査、小テスト
	5				
	6	期末 12	<ul style="list-style-type: none"> ○平和主義と日本の安全保障政策 ○立法・行政・司法・地方自治 ○選挙と政治意識 ○政党政治と政治参加 ○世論とマスメディア 	国権の最高機関である国会の権限・機能及び内閣しくみについて考察させ、司法の役割や裁判員制度の課題についても触れる。現代政治の特質と課題について考えさせる。	関心・意欲・資料や新聞記事などの考察 態度・提出物の状況など 表現…発問に対する答え、宿題 知識・理解・定期考査、小テスト
	7				
二学期	9	中間 14	<ul style="list-style-type: none"> ○資本主義体制の成立と発展 ○現代の資本主義経済と企業 ○社会主義経済の登場と変容 ○市場経済の機能と限界 ○国民所得と経済成長 ○資金の循環と金融 	資本主義経済の特徴と歴史について認識させる。資本主義と企業のあり方を考えさせる。市場の果たす機能と限界について理解させる。景気変動・金融政策のしくみや役割を考えさせる。租税・財政の課題や問題点についても考えさせる。	関心・意欲・資料や新聞記事などの考察 態度・提出物の状況など 表現…発問に対する答え、宿題 知識・理解・定期考査、小テスト
	10				
	11	期末 12	<ul style="list-style-type: none"> ○租税・財政 ○日本経済の発展 ○中小企業の現状と課題 ○農業・食料問題 ○公害防止と環境保全 ○資源・エネルギー問題・消費者問題 	大企業と中小企業の格差や課題、今後の農業のあり方や公害問題の予防策、資源エネルギー問題や消費者保護制度と課題を理解させる。若年労働者の深刻な現状について考えさせる。社会保障・福祉制度の現状と深刻な課題について考えさせる。	関心・意欲・資料や新聞記事などの考察 態度・提出物の状況など 表現…発問に対する答え、宿題 知識・理解・定期考査、小テスト
	12				
三学期	1 2 3	学年末 20	<ul style="list-style-type: none"> ○労使関係と労働市場 ○社会保障と社会福祉 ○貿易と国際収支 ○国際経済における日本の役割 	自由貿易のあり方、戦後の国際経済体制の歴史、新たな地域主義やFTA等の流れについて理解させる。複雑化・グローバル化する国際社会のわが国に及ぼす影響とわが国の果たすべき役割について考えさせる。	関心・意欲・資料や新聞記事などの考察 態度・提出物の状況など 表現…発問に対する答え、宿題 知識・理解・定期考査、小テスト

教科名	地理・歴史科		科目分類	自由選択
科目名	日本史B		単位数	4 単位
学年	3 学年	担当者	渡邊 浩	

教科書 使用副教材	詳説日本史B 改訂版(山川出版社)、新詳日本史(浜島書店)
--------------	-------------------------------

学期	月	予定時数	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法
一学期	4	中間 24	<ul style="list-style-type: none"> ・日本文化のあけぼの ・律令国家の形成 ・貴族と国風文化 	<ul style="list-style-type: none"> ・旧石器時代から飛鳥時代までの社会の変化を理解する。 ・大陸文化の影響、習俗の推移など人々の生活について理解する。 ・貴族社会の特質を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 【関】出席状況、授業態度 【思】授業中の問題、考査 【技】小テスト、考査 【知】提出課題、考査
	5				
	6	期末 24	<ul style="list-style-type: none"> ・中世社会の成立 ・武家社会の成長 ・幕藩体制の確立 	<ul style="list-style-type: none"> ・院政・平氏政権・鎌倉幕府・室町幕府それぞれの違いを理解する。 ・古代から中世にかけての国家の展開と各時代の文化の特色について理解する。 ・地方の動向や国際関係の変化を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 【関】出席状況、授業態度 【思】授業中の問題、考査 【技】小テスト、考査 【知】提出課題、考査
	7				
二学期	9	中間 28	<ul style="list-style-type: none"> ・幕藩体制の展開 ・幕藩体制の動揺 ・近代国家の成立 	<ul style="list-style-type: none"> ・幕藩体制の特色と推移、社会や文化の動向について理解する。 ・産業の発展について理解する。 ・倒幕への過程と維新政府の政策を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 【関】出席状況、授業態度 【思】授業中の問題、考査 【技】小テスト、考査 【知】提出課題、考査
	10				
	11	期末 24	<ul style="list-style-type: none"> ・二つの世界大戦とアジア ・占領下の日本 ・高度成長の時代 	<ul style="list-style-type: none"> ・日露戦争から第二次世界大戦までの諸外国との関係の推移を理解する。 ・我が国の立憲国家としての展開について理解する。 ・日本経済と国際経済とのかかわりを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 【関】出席状況、授業態度 【思】授業中の問題、考査 【技】小テスト、考査 【知】提出課題、考査
	12				
三学期	1	学年末 40	<ul style="list-style-type: none"> ・激動する世界と日本 	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次世界大戦の終結から今日に至る我が国の歴史について理解する。 ・日本の文化や課題について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 【関】出席状況、授業態度 【思】授業中の問題、考査 【技】小テスト、考査 【知】提出課題、考査
	2				
	3				

教科名	地理・歴史科		科目分類	自由選択
科目名	世界史B		単位数	4 単位
学年	3 学年	担当者	早田 悠人	

教科書 使用副教材	詳説世界史B(山川出版社) ニューステージ世界史詳覧(浜島書店)
--------------	----------------------------------

学期	月	予定時数	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法
一学期	4	中間 24	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ世界の形成と発展 ・内陸アジア世界・東アジア世界の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ、東アジア、中央アジアの中世について理解する。 	関・意…出席状況、授業態度 思・判…授業課題、考査 技・表…地図による考察、考査 知・理…授業プリント、考査
	5				
	6	期末 24	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア諸地域の繁栄 ・近世ヨーロッパ世界の形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・中世における東アジア・西アジア・南アジアそれぞれの地域の展開と動向について理解する。 ・大航海時代、ルネサンスに始まる近世ヨーロッパについて理解する。 	関・意…出席状況、授業態度 思・判…授業課題、考査 技・表…地図による考察、考査 知・理…授業プリント、考査
二学期	9	中間 28	<ul style="list-style-type: none"> ・近世ヨーロッパ世界の展開 ・近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立 ・欧米における近代国民国家の発展 	<ul style="list-style-type: none"> ・重商主義政策などから近世ヨーロッパの展開について理解する。 ・産業革命、アメリカ独立革命、産業革命から近世ヨーロッパ、アメリカの成立を理解する。 ・ウィーン体制から近代国家の発展について理解する。 	関・意…出席状況、授業態度 思・判…授業課題、考査 技・表…地図による考察、考査 知・理…授業プリント、考査
	10				
	11	期末 24	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア諸地域の動揺 ・帝国主義とアジアの民族運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・オスマン帝国の衰退と、アジア地域の植民地化について理解する。 ・帝国主義と列強の世界政策について理解する。 	関・意…出席状況、授業態度 思・判…授業課題、考査 技・表…地図による考察、考査 知・理…授業プリント、考査
	12				
三学期	1	学年末 40	<ul style="list-style-type: none"> ・二つの世界大戦 ・冷戦と第三世界の独立 ・現在の世界 	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの大戦の対立関係と、世界に与えた影響について理解する。 ・冷戦と第三世界の成立について、戦後の国際秩序の形成を中心に理解する。 ・社会主義世界の変容とグローバル化の進展から現在の世界について理解する。 	関・意…出席状況、授業態度 思・判…授業課題、考査 技・表…地図による考察、考査 知・理…授業プリント、考査
	2				
	3				